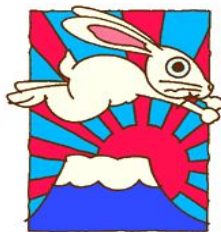


そよかぜ

～ご利用者、ご家族とのかけ橋を願って～

第26号

平成23年1月発行



池田病院 完成！



新年あけまして

おめでとーございます



医療法人社団 八峰会
理事長 池田 八郎



去年の十二月十二日に、私ども医療法人社団八峰会は池田病院の改築竣工式を行いました。振り返ってみますと、戦前戦後において龍ヶ崎長峰町に池田病院を開業してから、一九八五年に同市貝原塚町に一七二床の「池田病院」を新築移転し、一九九七年には新たな事業として、介護老人保健施設「涼風苑」、同時に社会復帰施設「清峰荘」をも生誕地に運営を始めました。地域の精神医療と、老人介護の提供を柱に貢献できればとの強い思いで、事業を推進してまいりました。

そしてこの度、新たに池田病院を、より近代的そして環境的にも最新の軽量なエコ対策を考えた設計の病院を改築することができました。現在は「こころ時代」「メンタルヘルスケアの時代」といわれ精神医療がかかわる役割はより一層重要なこととなっております。外来医療、短期入院、デイケアセンター、精神作業療法などを通して、多くの患者様の社会復帰、社会参加への援助に努めていく所存であります。

加えて介護保険においても、来年（平成二十四年）には、利用者の増加による保険料の不足（財源不足）に伴い保険料の増額及び利用者個人負担の割合率（一割から二割）の見直しを検討されており益々、介護保険の事業環境も難しい時期を迎えることとなりました。しかし私ども医療法人社団八峰会の職員は地域の皆様、そしてご利用の方々に対し、安心なそして確かな信頼を得られるように心がけてまいりますことをお約束いたします。

つきましては、本年も何卒よろしくお願い申し上げますとともに新年のご挨拶とさせていただきます。

平成二十三年卯年 元旦



ノロウイルス・インフルエンザに注意！

今年は例年よりも早くから猛威を奮っております。

●ノロウイルス：おもな症状は激しい嘔吐と下痢。現在では食中毒の原因の大半を占め、平成20年にはノロウイルスが原因の食中毒者数が11,618人にのぼっている。他の細菌類と異なり、食品内で増殖する事はないが、人-人感染（汚染された場所やものに触れることで感染）や空気感染により伝播する。年間を通じて発生するが、特に冬期に多発していることが特徴。

●インフルエンザ：急激な高熱、頭痛、筋肉痛、関節痛、全身倦怠感などの強い全身症状がある。冬期になると世界中で流行が見られるウイルス感染症。10～30年の周期で抗原変異を起す。その場合、人々は抗体を持っていないため、大流行が起きる。（昨年新型インフルエンザの発生は記憶に新しいところです。）

◎当苑をご利用の皆さまは、免疫力の低下されている方が大半です。職員一同、予防に努めて参ります。来苑されるご家族の皆様もご協力をお願い致します。



◎ 涼風苑からのお願いです ◎

- ・来苑時にはマスクの着用、事務所前でアルコール消毒にご協力ください。
- ・ご家族様にノロウイルスやインフルエンザにかかっている方がいらっしゃる時には、来苑はご遠慮頂いております。洗濯物は事務所にその旨申し出て預けて下さい。
- ・入所ご利用者様が適切な体温調節が出来るよう、衣類、下着類の確認をお願いします。



編集後記

新年明けましておめでとうございます。涼風苑の活動にご理解・ご支援を頂く皆様方のおかげさまで新しい年を迎える事ができました。池田病院が新しい時代の精神医療へと歩みを強くします。涼風苑は開設十三年目を『普段のケアを不断に』の合言葉で日々の暮らしをしっかりと支え、高齢者の健康で活動的な暮らしを目指します。利用者の心の支えはいつもご家族です。ご家族の面会・一緒に散歩・たまには外食・出来る事なら一泊でも外出。それがご家族に負担なく出来ますよう、チームリハビリで困難を解決します。皆様にとっても心配ごとの無い、実り多い一年でありますように。

編集委員長 浅野有子
編集委員 篠木美香 市村綾子 柏川晴香
島田康司 舟串実 目埒友紀

ギャラリー そよかぜ

茸汁

母の笑顔も

すすりけり

この茸

天のオカンに

聞いてみる

デイケアご利用

岡田 淑子 様



いい年にしようぴょん♪

●●●年賀状●●●
今年にご利用者の皆さまの顔、それぞれが年賀状の主役になっております。皆さまのご家庭に届きましたら、是非ご本人様にお声掛けください。

そよかぜ 写真館



デイも頑張れ！



秋の大運動会



女化にドライブ

